

丹波の赤鬼 黒井城跡 356m

黒井城跡は中世末期、奥丹波の盟主であった赤井(荻野)氏の居城跡で、織田信長の丹波攻略の際には、二度にわたって明智光秀の攻撃を防いだ城である。本丸をはじめとする山頂の曲輪群は、堅固な石垣で囲まれ、三方に伸びる山稜上に城砦群を配して、全山を要塞化したこの城の構えは、光秀の攻撃を長期にわたってしのいだその歴史にふさわしいもので、戦国期山城の典型として高い評価を受けている。城跡は標高356mの猪の口山を中心に広がり、本城部分は南北に約150mの山頂を削平して、北から本丸・二の丸・三の丸を段階状に配置している。登山になりますが抜群の眺望です。

開催日時: 4月14日(火) ※原則として雨の場合も実施いたします。

乗合集合: 大阪梅田 7:15 集合 7:30 発 近鉄竹田駅 8:00 集合 8:15 発

解散: 各出発地 午後8時00分頃~9時30分頃

旅行代金: 13,000円(日帰り) 内訳: ガイド代6,000円振込/当日現地経費7,000円支払

- ① 大阪梅田(7:30発)近鉄竹田(8:30発)=京都縦貫=興禅寺トイレ…保月城登山口…石踏の段跡…頂上360度展望…往路を辿って…保月城登山口=入浴=各出発地 19時~20時頃予定
歩行/①約4.5キロ 標高差約450m 約3時間

※参加者お一人様につき1枚を郵送またはFAX(06-6876-6400)でお送り下さい。

※出発地に○印をお付け下さい ※お支払いは裏面の銀行口座へお支払下さい(急な場合は当日集金可)

出発日	4/14(火)	コース名	丹波黒井城(大阪 /竹田 発着)		
(フリガナ)氏名			性別	男・女	
			生年月日(西暦)	年 月 日生(歳)	
FAX番号		PCのメールアドレス			
PCはお使いですか		はい いいえ	←携帯のメール		
同行者はいますか		はい いいえ	同行者名		
連絡先	自宅住所 〒 -				
	自宅電話番号:() -		携帯電話番号:() -		
	緊急連絡番号:() -				

<p>山旅天空倶楽部 土居 剛 登山ガイド事務所 下記HPに詳細が掲載しています。 http://essred.com/tenku_club yamatabi.crew@gmail.com 携帯からのメールも可能です。</p>	<p>〒565-0824 大阪府吹田市山田西1-22-A5-302 土居 剛 電話:090-7554-5822 FAX:06-6876-6400</p> <p>○ガイドプラン催行で不在の場合があります。 ○携帯留守番電話にご用件をお話ください。 ○左記メールアドレスにご連絡も可能です。</p>
---	---

旅行代金 13,000円(ガイド代6,000円 現地経費7,000円)

ガイド代は振込み 現地経費は当日のご持参のお支払となります。

◆お申し込み方法◆ 1.基本はFAXかHPからお申込み 2.携帯電話へのお申込み(留守電録音願います)

所定のお申し込み用紙に必要事項をご記入いただき、山旅天空倶楽部へ郵送またはFAXでお送り下さい。同時に、ガイド代金を下記いずれかの口座にお振込み下さい。申込書の受理とガイド代の入金確認をもって本公募ガイドプラン契約の成立と致します。

お振込みの際には、お名前を先に明記して下さい

- 三菱東京UFJ銀行 江坂支店 普通口座 0154573 口座名義 土居 剛 ドイ タケシ
- ゆうちょ銀行 店番 408 普通預金 0130311 口座名義 土居 剛 ドイ タケシ

◆お申し込み後の取消料について◆

お申込みのお客様は下記の取消料を支払って、ガイドプラン契約を解除することができます。

お取消日(旅行開始日の前日より)	10日~8日前	7日~2日前	前日	当日	開始後又は無連絡
お取消料	20%	30%	40%	50%	100%

◆お申込み者数が記載の最少催行人員に達しない場合はツアーを取り消す場合がございます◆

その場合はご出発日の3日前までにご連絡いたします。

*最少催行人員に達しない場合はガイド内容を変更して催行する場合がございます。

◆現地までの交通機関についてはご相談に応じます。(ガイドプランは現地集合が基本です)

便宜上、参加者様のご希望によりガイドが現地往復の交通機関(航空機・新幹線・バス・レンタカー・タクシー等)のとりまとめをさせて頂く場合がありますが、旅行業ではございませんので手配手数料などはいただきません。乗合の場合の交通手段・集合・出発の日時場所などはあらかじめ表記をさせていただいております。

◆個人情報の取り扱いについて◆

(山旅天空倶楽部(以下「当会」といいます。))はプラン申込の際に提出された申込書に記載された個人情報についてお客様との連絡の為に利用させていただくほか、お客様がお申し込み頂いたプランにおいて運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び手続きに必要な範囲で利用させていただきます。このほか、当会では将来より良い旅行商品の開発の為にマーケット分析や当会の公募ガイドプランのご案内をお客様にお届けする為にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

個人情報の取り扱いに関するお問合せ・苦情は、下記の個人情報取り扱い管理者までお申し出ください。

山旅天空倶楽部 土居 剛

Tel 090-7554-5822 Fax 06-6876-6400

E-mail: yamatabicrew@gmail.com

◆当日ご持参いただく装備と服装 (○は必要な装備、△はあると便利な装備) ◆

用具	登山靴	○	足首の隠れるトレッキングシューズ以上	食べる	水筒	△	500ml 程度~1リットル
		リュックサック	○		15~25リットル程度		サーモボトル
服装	ザックカバー	○	リュックサックのサイズに合わせたもの	その他	行動食	○	歩きながらも食べられるもの
	ストック	○	ラッセルリングを装着/スキー用も可		昼食弁当	○	オニギリなど調理しなくてもよいもの
	ホイッスル	○	緊急用の笛は必携です		非常食	○	行動食とは別に緊急用に
					サプリメント	△	体力維持と疲労回復にあると安心
	ミドルレイヤー	○	素早く汗を吸い、乾きの早い素材のシャツやフロン		ヘッドランプ	○	早朝、日暮れや夜間の行動に備えて
	サーマルレイヤー	○	フリースジャケットやウールのセーターなど防寒着		地図	○	目的地に合った1/25000地形図
	靴下	○	ウールなど保温性とクッション性が高いもの		コンパス	○	プレートコンパス
	グローブ	○	防寒性、保温性に富んだ厚手のグローブ		保険証	○	登山中の怪我など万が一に備えて
	帽子	○	ニットで防寒・防風を主に耳が隠れるもの		救急用具	○	持病薬やカットハン、包帯などファーストエイド
	レインウェア	○	防水性・透湿性のあるセパレートタイプ		防水バック	○	衣服や携帯電話などを濡れから守ります
サングラス	△	紫外線対策に透過率の高い見やすいもの	ビニール袋	○	ゴミ袋として		
ゲイター	○	雨水や泥の靴へ侵入を防ぎます					